

学校だより



はと広場

令和6年4月号

さいたま市立北浦和小学校

TEL 048-831-2463

出会いも別れも大切に！

校長 永井 有司

入学、進級 おめでとうございます。

お子さんたちは、新しい環境への期待と不安の入り混じった複雑な気持ちで今日のこの日を迎えたことと思います。その期待に応え、不安を取り除き、安心して通うことができる学校になるよう、全力を尽くして教育活動を進めていきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

さて、皆さんは森山直太朗氏が作詞した「虹」という曲を御存知でしょうか。中学校の卒業式等でよく歌われる曲です。わたしは、歌ったことはないのですが、長女が中学生の時に、伴奏者になって学校で歌えない分、家でよく歌っておいりましたので、自然と耳に残っております。春になると、いつもこの歌詞が心に浮かんでくるのです。

「僕らの出会いを 誰かが別れと呼んだ・・・ 僕らの別れを 誰かが出会いと呼んだ」

春は別れと出会いの季節であります。虹の歌詞のこの一節は、表裏一体ともいえる別れと出会いを表現している言葉として、深い言葉でもあると思います。新しい出会いは別れがあってこそ訪れるものですし、たとえ別れがあっても、それまでの経験はこれからの歩みを照らす光ともなるものといえましょう。この歌詞の題名を「虹」と表現しているのも、美しいながらも儂く消え去ってしまう虹を、青春の一コマに例えているところが素晴らしいと思います。

子どもたちには、ぜひ新しい出会いを大切にしてほしいと思いますし、二度とやり直すことはできない、その時その時を大切に過ごしてほしいと思います。またこの時季は、考え方や見方を変えれば「自分を変えるチャンス」と言えるかも知れません。子どもの場合、クラス内での位置付けが何となく決まったようになると、なかなか自分を変えることは難しいものです。今までの自分を周囲が知っているため、変える決心をしにくいのかも知れません。ところが、クラス替えをして、新しい集団になった時は、新しい目標や決心を進めていきやすくなるものです。ぜひこの機会に、お子さんに、新しい出会いの中での新しい目標を一緒に考えていただき、支援していただければと考えております。

【学校教育目標】 進んで学び 高め合う 北小の子

【目指す学校像】 伝統と創造、日本の若い力を育てる学校

【共有する願い】 豊かな心を育む

【目指す子ども像】 ○よく考え 進んで学ぶ子 ○心豊かで 思いやりのある子

○明るく健康で たくましい子

☆合言葉「あかるく なかよくすこやかに」

学校教育目標については、昨年度の学校運営協議会で仮承認をいただいた内容となっております。今年度も、地域と共にある学校を目指して、進んで参りたいと考えております。また、本校がこれから推進してまいります具体的な教育活動につきましては、今後とも「学校だより」等で機会をとらえて説明していきたいと思っています。

それでは1年間、保護者の皆様、地域の皆様の温かい御理解・御協力・御支援をよろしくお願いいたします。



☆最高学年の自覚で

1学期の始業式に先立ち、4月4日(木)に新6年生が準備登校をしました。最高学年としての初めての役目となりました。始業式や入学式の準備として、さまざまな仕事を分担してやってもらいましたが、一生懸命に取り組んでいました。最高学年としての自覚が感じられて、とても頼もしく感じました。これからの1年間、さまざまな行事で活躍する6年生の姿が見られることでしょう。期待に胸が膨らむすてきなひと時となりました。

.....